



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月7日

上場会社名 森尾電機株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6647 URL <http://www.morio.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小泉 泰一  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 木下 寛 (TEL) 03-3691-3181  
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月11日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績 (平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	1,882	—	92	—	103	—	25	—
27年3月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 90百万円(—%) 27年3月期第1四半期 一百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	1.89	—
27年3月期第1四半期	—	—

(注) 平成28年3月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成27年3月期第1四半期の数値及び対前年同四半期増減率については、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	8,194	3,510	42.8
27年3月期	—	—	—

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 3,510百万円 27年3月期 一百万円

(注) 平成28年3月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成27年3月期の数値については、記載しておりません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	—	—	3.00	3.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,700	—	80	—	80	—	50	—	3.63
通期	7,400	—	180	—	180	—	110	—	8.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成28年3月期第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前期及び対前年同四半期増減率については、記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	14,250,000株	27年3月期	14,250,000株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	493,165株	27年3月期	493,015株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	13,756,873株	27年3月期1Q	13,757,110株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
4. 補足情報 .....	9
生産、受注及び販売の状況 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府や日銀の経済対策・金融政策や円安傾向を背景に企業業績が回復するなかで、雇用・所得環境が改善する傾向にあります。一方中国を始め、新興国の景気減速などの不確定要素もあり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような経営環境のもと、当社グループは積極的な受注活動を展開した結果、当第1四半期連結累計期間のうち、売上高は18億82百万円となり、受注高は13億58百万円となりました。

セグメント別業績は、次のとおりであります。

#### [電気機器製造販売事業]

電気機器製造販売事業の売上高は18億44百万円となり、受注高は13億58百万円となりました。

主力の鉄道関連事業につきましては、主に国内通勤近郊電車等の車両需要向けを中心に受注活動を展開した結果、売上高は15億49百万円となり、受注高は7億59百万円となりました。

自動車関連事業につきましては、各高速道路会社等に対し車載標識車を中心とする受注活動を展開した結果、売上高は2億29百万円となり、受注高は4億82百万円となりました。

船舶等関連事業につきましては、防衛省関連等への出荷を中心に受注活動を展開し、売上高は66百万円となり、受注高は1億16百万円となりました。

#### [不動産関連事業]

不動産関連事業につきましては、各賃貸マンションが堅調な売上を維持しており、売上高は37百万円となりました。

利益につきましては厳しい価格競争の中、製造コスト及び固定費の削減に努めた結果、当第1四半期連結累計期間の営業利益は92百万円、経常利益は1億3百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は25百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ① 資産

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、46億53百万円となりました。その主な内訳は、現金及び預金が8億22百万円、受取手形及び売掛金が20億29百万円、棚卸資産が17億12百万円となっております。

当第1四半期連結会計期間末における固定資産は、35億40百万円となりました。その主な内訳は、建物及び構築物（純額）が17億39百万円、投資有価証券が13億68百万円となっております。

この結果、当第1四半期連結会計期間末における総資産は、81億94百万円となりました。

#### ② 負債

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は、34億39百万円となりました。その主な内訳は、支払手形及び買掛金が12億90百万円、短期借入金が16億19百万円となっております。

当第1四半期連結会計期間末における固定負債は、12億43百万円となりました。その主な内訳は、長期借入金が8億32百万円となっております。

この結果、当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、46億83百万円となりました。

#### ③ 純資産

当第1四半期連結会計期間末における株主資本は、28億57百万円となりました。その主な内訳は、資本金が10億48百万円、資本剰余金が8億97百万円、利益剰余金が9億81百万円となっております。

当第1四半期連結会計期間末におけるその他の包括利益累計額合計は、6億53百万円となりました。その主な内訳は、その他有価証券評価差額金が6億39百万円となっております。

この結果、当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、35億10百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点においては、平成27年5月8日に公表いたしました平成28年3月期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、非連結子会社でありましたMorio USA Corporationの重要性が高まったため、連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

当第1四半期連結会計期間  
(平成27年6月30日)

資産の部	
流動資産	
現金及び預金	822,621
受取手形及び売掛金	2,029,975
商品及び製品	272,780
仕掛品	902,386
原材料及び貯蔵品	537,612
繰延税金資産	76,498
その他	11,423
流動資産合計	4,653,298
固定資産	
有形固定資産	
建物及び構築物	2,835,844
減価償却累計額	△1,096,379
建物及び構築物 (純額)	1,739,465
土地	38,340
その他	534,978
減価償却累計額	△370,532
その他 (純額)	164,446
有形固定資産合計	1,942,252
無形固定資産	154,706
投資その他の資産	
投資有価証券	1,368,670
その他	75,151
投資その他の資産合計	1,443,822
固定資産合計	3,540,781
資産合計	8,194,079

(単位：千円)

当第1四半期連結会計期間  
(平成27年6月30日)

負債の部	
流動負債	
支払手形及び買掛金	1,290,239
短期借入金	1,619,926
未払法人税等	57,772
賞与引当金	215,000
役員賞与引当金	20,000
その他	236,888
流動負債合計	3,439,825
固定負債	
長期借入金	832,155
繰延税金負債	282,916
その他	128,270
固定負債合計	1,243,341
負債合計	4,683,167
純資産の部	
株主資本	
資本金	1,048,500
資本剰余金	897,272
利益剰余金	981,485
自己株式	△70,003
株主資本合計	2,857,254
その他の包括利益累計額	
その他有価証券評価差額金	639,383
為替換算調整勘定	14,273
その他の包括利益累計額合計	653,657
純資産合計	3,510,912
負債純資産合計	8,194,079

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 【四半期連結損益計算書】

## 【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	1,882,189
売上原価	1,551,474
売上総利益	330,715
販売費及び一般管理費	237,937
営業利益	92,777
営業外収益	
受取配当金	7,695
為替差益	643
受取補償金	8,831
雑収入	2,508
営業外収益合計	19,679
営業外費用	
支払利息	9,344
営業外費用合計	9,344
経常利益	103,111
税金等調整前四半期純利益	103,111
法人税、住民税及び事業税	54,665
法人税等調整額	22,498
法人税等合計	77,164
四半期純利益	25,947
非支配株主に帰属する四半期純利益	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	25,947



## 【四半期連結包括利益計算書】

## 【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間  
 (自 平成27年4月1日  
 至 平成27年6月30日)

四半期純利益	25,947
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	63,566
為替換算調整勘定	1,126
その他の包括利益合計	64,692
四半期包括利益	90,639
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	90,639
非支配株主に係る四半期包括利益	-

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 当第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	電気機器 製造販売事業	不動産 関連事業	合計	調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高					
外部顧客への売上高	1,844,586	37,603	1,882,189	—	1,882,189
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,844,586	37,603	1,882,189	—	1,882,189
セグメント利益	113,074	19,640	132,714	△39,937	92,777

(注) 1. セグメント利益の調整額△39,937千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△39,937千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

4. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第1四半期連結累計期間における電気機器製造販売事業の生産実績を示すと、次のとおりであります。

営業事業部門別	生産高(千円)	前年同四半期比(%)
鉄道関連事業	1,357,737	—
自動車関連事業	217,156	—
船舶等関連事業	73,432	—
合計	1,648,327	—

(注) 1. 金額は、販売価格によっております。  
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注実績

当第1四半期連結累計期間における電気機器製造販売事業の受注実績を示すと、次のとおりであります。

営業事業部門別	受注高(千円)	前年同四半期比(%)	受注残高(千円)	前年同四半期比(%)
鉄道関連事業	759,910	—	3,928,642	—
自動車関連事業	482,252	—	542,794	—
船舶等関連事業	116,407	—	347,036	—
合計	1,358,570	—	4,818,472	—

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第1四半期連結累計期間における販売実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりであります。

事業の種類別セグメント	販売高(千円)	前年同四半期比(%)
電気機器製造販売事業	鉄道関連事業	1,549,077
	自動車関連事業	229,262
	船舶等関連事業	66,246
	合計	1,844,586
不動産関連事業	37,603	—
合計	1,882,189	—

(注) 1. 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合

相手先	前第1四半期連結累計期間		当第1四半期連結累計期間	
	販売高(千円)	割合(%)	販売高(千円)	割合(%)
川崎重工業㈱	—	—	236,617	12.6
三菱電機㈱	—	—	216,761	11.5
西日本旅客鉄道㈱	—	—	194,612	10.3
東海旅客鉄道㈱	—	—	191,675	10.2

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

以上